作成日 平成22年7月28日

1	.製造者	青報
	- AXAE	171 TIL

会 社 株式会社オーデック

住 所 東京都大田区東馬込2-19-10 第7下川ビル

担当部門 毒物劇物担当

電話番号 03-3774-5259 FAX番号 03-3776-0881

2.製品名(化学名、商品名)

イージーブラック

3.物質の特定

単一製品・混合物の区別 混合物

化 学 名 第一燐酸ソーダ 燐酸 硝酸 その他 含有量 $4\,\%$ 2 % 5 % 非公開 化審法番号 1-4971-4221.394非公開 CAS No. 7558-80-7 7664-38-2 7697-37-2 非公開

4.危険·有害性

GHS 分類

物理化学的危険性: 火薬類 分類対象外

 可燃性/引火性ガス
 分類対象外

 可燃性/引火性エアゾール
 分類対象外

 支燃性/酸化性ガス
 分類対象外

 高圧ガス
 分類対象外

 引火性液体
 八類対象外

 同大性液体
 分類対象外

 可燃性固体
 区分外

 自己反応性化学品
 分類対象外

 自然発火性液体
 分類対象外

 自然発火性固体
 区分外

 自己発熱性化学品物質
 区分外

水反応可燃性化学品 区分外 有機化酸化物 分類対象外

健康に対する有害性: 急性毒性(経口) 区分4 燐酸として 急性毒性(経皮) 区分5 燐酸として

急性毒性(吸入:ガス)分類対象外急性毒性(吸入:蒸気)分類できない急性毒性(吸入:粉塵、ミスト)分類できない皮膚腐食性/刺激性分類できない

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分 2A-2B

 呼吸器感作性
 分類できない

 皮膚感作性
 分類できない

生殖細胞変異原性分類できない発がん性分類できない生殖毒性分類できない

特定標的臓器/全身毒性(単回暴露) 区分1(呼吸器)硝酸として 特定標的臓器/全身毒性(反復暴露) 区分1(呼吸器)硝酸として 吸引性呼吸器有害性 区分1(呼吸器)硝酸として 区分1(呼吸器)硝酸として

環境に対する有害性: 水生環境有害性・急性 区分1

水生環境有害性・慢性 区分 1

ラベル要素

絵表示又はシンボル:

健康有害性 環境







注意喚起語:

危険、警告

危険有害性情報:

飲み込むと生命に危険

強い眼刺激

血液系、心臓、中枢神系の障害

呼吸器の障害のおそれ

長期又は反復暴露による肝臓、呼吸器の障害 長期又は反復暴露による腎臓の障害のおそれ

水生生物に非常に強い毒性

長期的影響により水生生物に非常に強い毒性

注意書き:

この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。

取り扱い後はよく手を洗うこと。

保護手袋を着用すること。

保護眼鏡/保護面を着用すること。

粉じんの吸入を避けること。

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

使用前に取扱説明書を入手すること。

すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

指定された個人用保護具を使用すること。 妊娠中/授乳期中は接触を避けること。

環境への放出を避けること。

飲み込んだ場合:直ちに医師に連絡すること。口をすすぐこと。

皮膚についた場合:多量の水と石鹸で洗うこと。

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受けること。 暴露または暴露の懸念がある場合: 医師の診断/手当てを受けること

漏出物を回収すること。 施錠して保管すること。

青色の液体

内容物/容器は規則に従って廃棄すること。

外 に お い

ナシ

火災·爆発性

ナシ

有 害 性

皮膚や粘膜に炎症を起こす場合もある。

5.救急処置

皮膚に付いた場合 目に入った場合 吸入した場合 飲み込んだ場合 直ちに流水で洗い流す。

直ちに流水で15分以上洗眼し、医師の診断を受ける。 風通しの良いところへ移し、新鮮な空気を吸わせる。 直ちに吐き出させた後、医師の診断を受ける。

6.火災時の処置

不燃性

7.漏洩時の処置

流出を防ぎ、なるべく回収する。 回収には取扱いの注意を参照する。

8.扱い及び保管上の注意

- 1) この製品を使用する時は、保護メガネ、保護マスク、ゴム手袋、作業着を使用してください。
- 2) 強アルカリとの接触は避けてください。
- 3) 眼、皮膚に触れた時は、水でよく洗ってください。
- 4) 容器は丁寧に取扱い、衝撃による損傷を防いでください。
- 5) 取扱い後は、手洗い及びうがいをしてください。
- 6) 許容濃度以下に保つような換気を行ってください。
- 7)漏出しないように流出防止装置を設けてださい。

8)

9. 暴露防止及び保護装置

取扱場所の近くに洗顔および洗浄のための設備を設置する。

排気換気装置を設置する。

管理濃度説品情報なし許容濃度製品情報なし

保護具: 防護メガネ、防護マスク、ゴム手袋、作業着を使用する。

10.物理/化学的性質

比 重 1.096(25℃)

p H3.0以下融点:知見なし沸点:知見なし引火点:引火性なし爆発範囲:知見なし自然発火温度:発火性なし分解温度:知見なし

11.安全性及び反応性

安定性: 通常の使用では安定。反応性: 通常の使用では安定

避けるべき条件: 直射日光を避ける。 高温な場所は避ける。

12.危険性情報

刺激性 : 皮膚や粘膜に刺激がある場合がある。 感触性 : 炎症や湿疹、発疹が起こる場合がある。

毒性症状 :経口摂取は食道を刺激し、胃腸の不調をおこす場合がある。

発がん性: 知見なし

13.環境影響情報

残留性/分解生: 知見なし生体蓄積性: 知見なし土壌中の移動性: 知見なし

14.廃棄上の注意

水で薄め、中和処理後排水する。

『廃棄物の処理及び清掃に関する法律』に従って廃棄する。

15.輸送上の注意

国連番号 : 3264 クラス : 8 容器等級 : Ⅲ

注意事項:運搬に際しては容器の破損のないことを確かめ横転、落下、損傷がな

いように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

16.適用法令

毒物劇物取締法 (ナシ)

水質汚濁防止法 (水素イオン濃度)

労働安全衛生法

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

17.その他

記載内容は危険有害な化学物質について、安全な取扱いを確保するための参考情報として、取り扱う 事業者に提供されるものです。記載のデータや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するもの ではありません。取扱いには御使用者各位の責任において活用されるようお願いします。

従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。注意事項は通常的な取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合はこの点のご配慮をお願いいたします